

九州大学大学院システム生命科学府

授 業 科 目 区 分	専攻教育科目
授 業 対 象 学 年	1～2年
授 業 科 目 名	生命科学通論
授 業 方 法	通常授業（週2回）
開 講 時 期	前期前半（4～6月）
単 位 数	2
指 導 教 員 名	仁田坂 英二
履 修 条 件	生物学系学部出身学生を除く。
授 業 の 概 要	生物学の基本的な事項についてミクロからマクロレベルまで幅広く講義を行う
全 体 の 教 育 目 標	非生物学系学部出身学生に現代生物学の基礎知識を習得させる。
個 別 の 学 習 目 標	生物およびそれらが構成する生態系のなりたちについて、遺伝子の働きに主眼を置いてミクロレベル（分子・細胞）からマクロレベル（進化・生態）まで理解する。
授 業 計 画	1. 生物および生物学とは 2. 生体を構成する分子 3. タンパク質と酵素 4. 細胞の構造と働き 5. 細胞分裂と周期 6. メンデル遺伝（2回） 7. 遺伝子（DNA）の構造と働き（2回） 8. 動物の発生 9. 植物の発生 10. 集団の遺伝・進化 11. 生物多様性と分類の基礎 12. 個体群から生態
研 究 キ ー ワ ー ド	http://www.sls.kyushu-u.ac.jp/syllabus.html
授 業 の 進 め 方	板書およびPCによるプレゼンテーションを使用した講義形式。
教 科 書 及 び 参 考 図 書	教科書は特に指定しないが、参考書は講義中に紹介する。
学 習 相 談	オフィスアワーは設定していませんが、質問等は電子メール（enitascb@kyushu-u.org）で受け付けます。
試 験 ・ 成 績 評 価 の 方 法 等	出席回数、3回程度の提出課題（レポート）、講義中に行う小テスト等を総合的に評価する。
そ の 他	